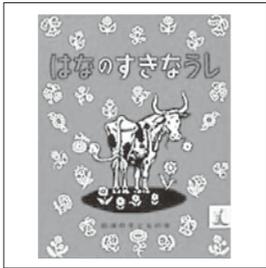




はちうえはぼくにまかせて

ジーン・ジョン／作
マーガレット・ブロイ・グレアム／絵
もりひさし／訳 ペンギン社

夏休みに旅行する近所の人に代わって鉢植えの世話をする男の子。鉢植えはのび放題で家中が大変なことに。一つのことをやり遂げ、満足感を得る姿を生き生きと描きます。



はなのすきなうし

マンロー・リーフ／お話
ロバート・ローソン／絵
光吉 夏弥／訳 岩波書店

昔、スペインに静かに花の匂いをかいでいるのが好きな「ふえるじなんど」という子牛がいました。ある時、思いがけず闘牛場へ連れ出されてしまいます。子牛の穏やかな姿を包む、のどかな風景も素敵な絵本です。



ふゆめがっしょうだん

富成 忠夫, 茂木 透／写真
長 新太／文 福音館書店

木の芽の冬の姿を拡大した写真に、リズムカルな言葉が添えられた楽しい科学絵本。動物や人の顔のような冬芽の面白い形は子どもたちを引きつけます。自然の不思議さや植物の生命力を感じさせてくれる一冊です。



みどりいろのたね

たかどの ほうこ／作
太田 大八／絵 福音館書店

土の中で繰り広げられる種と飴玉の大げんかが笑いを誘います。畑からとれた豆を食べてみると不思議なことが。遠目もきくので、読み聞かせにもおすすめです。

☆リストに掲載した本の表紙絵については、各出版社の許可を得ています。

新潟市の図書館 (平成28年4月現在)

区	館名	所在地	電話
中央	中央図書館★ (ほんぽーと)	〒950-0084 中央区明石2-1-10	025-246-7700
北	豊栄図書館★	〒950-3323 北区東栄町1-1-35	025-387-1123
	松浜図書館	〒950-3126 北区松浜1-7-1 (北地区公民館1階)	025-387-1771
東	山の下図書館	〒950-0056 東区古川町4-12 (山の下まちづくりセンター2階)	025-250-2920
	石山図書館	〒950-0852 東区石山1-1-12 (石山地区センター2階)	025-250-2940
中央	舟江図書館	〒951-8006 中央区附船町1-4385-1 (北部総合コミュニティセンター1階)	025-223-3235
	鳥屋野図書館	〒950-0972 中央区新和3-3-1 (南地区センター2階)	025-285-2372
	生涯学習センター 図書館★	〒951-8055 中央区礎町通3/町2086 (クロスバルにいがた1階)	025-224-2120
江南	亀田図書館★	〒950-0144 江南区茅野山3-1-14 (江南区文化会館1・2階)	025-382-4696
秋葉	新津図書館★	〒956-0863 秋葉区日宝町6-2	0250-22-0097
南	白根図書館★	〒950-1477 南区田中383 (白根学習館1階)	025-372-5510
	月潟図書館★	〒950-1304 南区月潟1417	025-375-3001
西	坂井輪図書館★	〒950-2055 西区寺尾上3-1-1	025-260-3242
	内野図書館	〒950-2112 西区内野町603 (西地区公民館1階)	025-261-0032
	黒崎図書館	〒950-1112 西区金巻746-4	025-377-5300
西蒲	西川図書館★	〒959-0422 西蒲区曾根2046	0256-88-0001
	岩室図書館★	〒953-0132 西蒲区西中889-1	0256-82-4433
	潟東図書館★	〒959-0505 西蒲区三方10 (潟東ゆう学館1階)	0256-70-5141
	巻図書館★	〒953-0041 西蒲区巻甲4262-1	0256-73-5066

★：AV資料取扱館

※ひとり10冊2週間借りられます。0歳から貸出カードが作れます。
住所が確認できるもの(保険証など)をお持ちください。
※開館時間・休館日は、各図書館へお問い合わせください。

この本、おすすめ!

—小学生のためのブックリスト—

その1

このリストは、新潟市の図書館員が選んだ本のリストです。
読み聞かせにむく絵本や物語、また小学生が自分で読んで楽しめる本を、3つの成長時期に分けて紹介しています。
お子さんの成長や興味に応じて、その時々にはふさわしい本を手渡してあげてください。リストの本は図書館に揃えてあります。



その1では、おおむね小学校低学年向けの本を紹介しています。
少しずつ一人で読むことの喜びを知るこの時期ですが、読んでもらうことも大好き。親やまわりの大人から本を読んでもらうことで、お話の楽しさとともに言葉の力や読み手の愛情を感じとり、豊かな心が育っていきます。

新潟市立図書館



あおい目のこねこ
エゴン・マチャーセン／作
せたていじ／訳 福音館書店

おなかいっぱい食べるため、ねずみの国を見つける旅に出たあおい目のこねこ。思わぬきっかけで、ねずみの国に到着します。絵本よりも少し長めの物語を読み始めた子どもへ、おすすめの本です。



くしゃみくしゃみ 天のめぐみ
松岡 享子／作 寺島 龍一／画
福音館書店

牛や馬も飛ばすほどのすごいくしゃみをする母親に、山の向こうまで飛ばしてもらった息子の「はくしゅん」。着いた村で、はくしゅんのくしゃみが笑顔と幸せを呼びます。



だれだか わかるかい? ーむしのかおー
今森 光彦／文・写真
福音館書店

子どもたちが大好きなカブトムシやモンシロチョウなど、14種類の虫たちの顔がクローズアップされたユーモラスな写真絵本。楽しみながら虫に詳しくなれる絵本です。



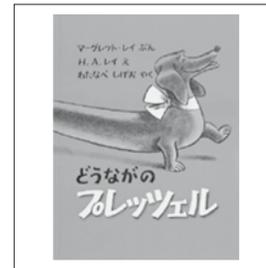
海へのあさ
マックロスキー／文・絵
石井 桃子／訳 岩波書店

朝サリーが歯を磨いていると、歯がぐらぐらしていました。嬉しくなって、海への動物たちに次々と報告するサリー。島に暮らす家族のおおらかな生活と、豊かな自然が描かれた絵本です。



くまの子ウーフ
神沢 利子／作 井上 洋介／絵
ポプラ社

元気いっぱいのかまの子ウーフ。「なぜ魚には舌がない?」「ウーフは何でできている?」など身近にあるいろんなことが不思議でたまりません。自分で読むのももちろん、読んであげても楽しめます。



どうながのプレッツェル
マージェット・レイ／文
H.A.レイ／絵 わたなべしげお／訳
福音館書店

プレッツェルはドッグショーで優勝するほど立派で胴長の犬です。でも、大好きなグレットだけはいつもしらん顔。どうしたらグレットと結婚できるのでしょうか? リズミカルな文章で2匹の微笑ましい姿が描かれています。



きょうはなんのひ?
瀬田 貞二／作 林 明子／絵
福音館書店

お父さん、お母さんの結婚記念日を幼い娘が祝う家族の温かさがつまった創作絵本。置手紙をたどる謎解き風のストーリーが、特別な日を盛り上げます。絵も柔らかな優しさを伝えています。



子どもに語る日本の昔話
稲田 和子, 筒井 悦子／著
こぐま社(シリーズ全3巻)

子どもの頃に聴いたお話は、大人になっても心の中で生き続けます。時代を超えて色あせない昔話の魅力を、言葉の響きとともに楽しむために最適なシリーズです。



どれみふぁけろけろ
東 君平／作・絵
あかね書房

泳ぎの苦手なたっくん。学校のプールの日、「およげようになりたいな」とつぶやいたら「あおがえるたけし」になっていました。苦手なことにもチャレンジしようとするたっくんの姿は、子どもたちの共感を呼びます。



金のがちょうのほん 四つのむかしばなし
レズリー・ブルック／文・画
瀬田 貞二, 松瀬 七織／訳
福音館書店

イギリスで語り継がれる、とびきり愉快な四つの昔話。「金のがちょう」「三びきのくま」「三びきのこぶた」「親ゆびトム」をユーモアたっぷりの美しい挿絵と共に楽しめます。



だいくとおにろく
松居 直／再話 赤羽 末吉／画
福音館書店

川に橋を架けた代わりに、鬼に目玉をよこせと言われた大工。鬼の名前を当てれば許してやると言われますが…。迫力ある絵と、大工と鬼との巧みな駆け引きが楽しい昔話絵本。



のはらうた I
くどうなおことのはらみんな
童話屋(シリーズ既刊5巻)

工藤直子さんがのはらみんなの代理人としてつくった詩集です。まずは、声に出して、それから誰かと一緒に、最後はみんなで歌っても。小さな子どもでも自然を身近に感じながら楽しむことができます。